年間授業計画　新様式例

高等学校 令和６年度（3学年用） 教科　芸術　科目 美術Ⅲ

教　科：　芸術　　科　目：　美術Ⅲ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　7 組

教科担当者：（１～７組：小倉）

使用教科書：（ 高校生の美術3 ）

教科　芸術　の目標：

【知識及び技能】○対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。○ 意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表わしている。

【思考力、判断力、表現力等】○造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。

【学びに向かう力、人間性等】○主体的に美術の幅広い創造活動に取り組もうとしている。

科目　美術Ⅲ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
○対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。○ 意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表している。	○造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	○主体的に美術の幅広い創造活動に取り組もうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
			絵・彫	デ	映						
1学期	【知識及び技能に関する目標】 鉛筆デッサンの基本的な知識・技術を身につけ、対象を見る人に伝わるように絵に表すことができる。 【思考力、判断力、表現力等に関する目標】構図や質感の表現を工夫し、魅力的な絵作りができる。 【学びに向かう力、人間性等に関する目標】主体的に粘り強く制作に取り組む姿勢を身につける。	○鉛筆デッサン	○			○	「知」鉛筆を効果的に使用し、形体を適切に捉え、質感表現を工夫して作品を完成させることができる。 「思」構図や光、空間の表現に留意し、魅力ある作品に表現することができる。 「態」絵画制作における創造的な諸活動に、粘り強く主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	10
	【知識及び技能に関する目標】 各種画材の基本的な使い方や多彩な表現方法について学び、美大入試に対応できる造形の力を身につけることができる。 【思考力、判断力、表現力等に関する目標】構図や表現方法を創意工夫し、魅力的な作品作りができている。 【学びに向かう力、人間性等に関する目標】自分なりの課題を設定し、その達成に向けて主体的に粘り強く制作に取り組む。	○実技入試対策（自由制作）	○	○	○	○	「知」必要な画材・道具を適切に使用し、確かな技術で創造的に表している。 「思」主題に合った表現方法を工夫し、見る人に意図が伝わる作品を制作することができている。 「態」自分の目標を具体的に設定し、それを達成するための課題をみずから考え、取り組み、作品として仕上げることができている。	○	○	○	14
2学期	【知識及び技能に関する目標】 各種画材の基本的な使い方や多彩な表現方法について学び、美大入試に対応できる造形の力を身につけることができる。 【思考力、判断力、表現力等に関する目標】構図や表現方法を創意工夫し、魅力的な作品作りができている。 【学びに向かう力、人間性等に関する目標】自分なりの課題を設定し、その達成に向けて主体的に粘り強く制作に取り組む。	○実技入試対策（自由制作）	○	○	○	○	「知」必要な画材・道具を適切に使用し、確かな技術で創造的に表している。 「思」主題に合った表現方法を工夫し、見る人に意図が伝わる作品を制作することができている。 「態」自分の目標を具体的に設定し、それを達成するための課題をみずから考え、取り組み、作品として仕上げることができている。	○	○	○	26
3学期	【知識及び技能に関する目標】 各種画材の基本的な使い方や多彩な表現方法について学び、美大入試に対応できる造形の力を身につけることができる。 【思考力、判断力、表現力等に関する目標】構図や表現方法を創意工夫し、魅力的な作品作りができている。 【学びに向かう力、人間性等に関する目標】自分なりの課題を設定し、その達成に向けて主体的に粘り強く制作に取り組む。	○実技入試対策（自由制作）	○	○	○	○	「知」必要な画材・道具を適切に使用し、確かな技術で創造的に表している。 「思」主題に合った表現方法を工夫し、見る人に意図が伝わる作品を制作することができている。 「態」自分の目標を具体的に設定し、それを達成するための課題をみずから考え、取り組み、作品として仕上げることができている。	○	○	○	20
											合計 70